

Ⅱ. 正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産受取配当金	16,000,000	16,000,000	0
受取寄附金			
受取寄附金	0	0	0
雑収益			
受取利息	38	65	△ 27
雑収益	1,000	1,000	0
経常収益計	<b>16,001,038</b>	<b>16,001,065</b>	<b>△ 27</b>
(2) 経常費用			
事業費	15,176,748	18,059,979	△ 2,883,231
奨学金給付費	13,320,000	15,840,000	△ 2,520,000
給料手当	650,676	613,031	37,645
役員報酬	105,000	105,000	0
諸謝金	105,000	105,000	0
法定福利費	5,668	6,208	△ 540
旅費交通費	145,981	158,879	△ 12,898
通信運搬費	30,174	55,424	△ 25,250
消耗品費	11,530	9,453	2,077
印刷製本費	12,100	302,940	△ 290,840
賃借料	115,200	115,200	0
会議費	575,033	628,856	△ 53,823
支払手数料	100,386	119,988	△ 19,602
管理費	1,383,676	1,625,736	△ 242,060
給料手当	162,669	153,258	9,411
役員報酬	195,000	210,000	△ 15,000
法定福利費	1,417	1,552	△ 135
福利厚生費	4,639	3,627	1,012
旅費交通費	18,803	19,750	△ 947
通信運搬費	13,106	24,182	△ 11,076
消耗品費	16,244	109,063	△ 92,819
印刷製本費	0	0	0
賃借料	28,800	28,800	0
保守管理費	49,340	99,360	△ 50,020
会議費	60,042	64,848	△ 4,806
業務委託費	60,000	60,000	0
租税公課	1,700	7,960	△ 6,260
支払手数料	91,126	83,376	7,750
支払報酬	607,800	687,960	△ 80,160
会費	72,000	72,000	0
雑費	990	0	990
経常費用計	<b>16,560,424</b>	<b>19,685,715</b>	<b>△ 3,125,291</b>
評価損等調整前当期経常増減額	<b>-559,386</b>	<b>-3,684,650</b>	<b>3,125,264</b>
評価損益等計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期経常増減額	<b>-559,386</b>	<b>-3,684,650</b>	<b>3,125,264</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
税引前当期一般正味財産増減額	<b>-559,386</b>	<b>-3,684,650</b>	<b>3,125,264</b>
法人税等	0	0	0
税引後当期一般正味財産増減額	<b>-559,386</b>	<b>-3,684,650</b>	<b>3,125,264</b>
一般正味財産期首残高	<b>3,138,920</b>	<b>6,823,570</b>	<b>△ 3,684,650</b>
一般正味財産期末残高	<b>2,579,534</b>	<b>3,138,920</b>	<b>△ 559,386</b>
II 指定正味財産増減の部			
受取配当金	16,000,000	16,000,000	0
基本財産受取利息	300	300	0
一般正味財産への振替額	-16,000,000	-16,000,000	0
投資有価証券受贈益	0	0	0
投資有価証券評価損益	-372,800,000	-344,800,000	△ 28,000,000
当期指定正味財産増減額	<b>-372,799,700</b>	<b>-344,799,700</b>	<b>△ 28,000,000</b>
指定正味財産期首残高	<b>716,600,607</b>	<b>1,061,400,307</b>	<b>△ 344,799,700</b>
指定正味財産期末残高	<b>343,800,907</b>	<b>716,600,607</b>	<b>△ 372,799,700</b>
III 正味財産期末残高	<b>346,380,441</b>	<b>719,739,527</b>	<b>△ 373,359,086</b>

Ⅲ. 正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取配当金	14,400,000	14,400,000	1,600,000		16,000,000
基本財産受取利息	0	0	0		0
受取寄附金					
受取寄附金	0	0	0		0
雑収益					
受取利息	0	0	38		38
雑収益	0	0	1,000		1,000
経常収益計	14,400,000	14,400,000	1,601,038	0	16,001,038
(2) 経常費用					
事業費	15,176,748	15,176,748	0	0	15,176,748
奨学給付費	13,320,000	13,320,000			13,320,000
給料手当	650,676	650,676			650,676
役員報酬	105,000	105,000			105,000
諸謝金	105,000	105,000			105,000
法定福利費	5,668	5,668			5,668
旅費交通費	145,981	145,981			145,981
通信運搬費	30,174	30,174			30,174
消耗品費	11,530	11,530			11,530
印刷製本費	12,100	12,100			12,100
賃借料	115,200	115,200			115,200
会議費	575,033	575,033			575,033
支払手数料	100,386	100,386			100,386
管理費			1,383,676	0	1,383,676
給料手当			162,669		162,669
役員報酬			195,000		195,000
法定福利費			1,417		1,417
福利厚生費			4,639		4,639
旅費交通費			18,803		18,803
通信運搬費			13,106		13,106
消耗品費			16,244		16,244
印刷製本費			0		0
賃借料			28,800		28,800
保守管理費			49,340		49,340
会議費			60,042		60,042
業務委託費			60,000		60,000
租税公課			1,700		1,700
支払手数料			91,126		91,126
支払報酬			607,800		607,800
会費			72,000		72,000
雑費			990		990
経常費用計	15,176,748	15,176,748	1,383,676	0	16,560,424
評価損等調整前当期経常増減額	-776,748	-776,748	217,362	0	-559,386
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-776,748	-776,748	217,362	0	-559,386
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額前当期一般正味財産増減額	-776,748	-776,748	217,362	0	-559,386
他会計振替額	0	0			0
税引前当期一般正味財産増減額	-776,748	-776,748	217,362	0	-559,386
法人税等	0	0	0	0	0
税引後当期一般正味財産増減額	-776,748	-776,748	217,362	0	-559,386
一般正味財産期首残高					3,138,920
一般正味財産期末残高					2,579,534
II 指定正味財産増減の部					0
受取配当金					16,000,000
受取寄附金					0
基本財産受取利息					300
一般正味財産への振替額					-16,000,000
投資有価証券受贈益					0
投資有価証券評価損益					-372,800,000
当期指定正味財産増減額					-372,799,700
指定正味財産期首残高					716,600,607
指定正味財産期末残高					343,800,907
III 正味財産期末残高					346,380,441

#### IV. 財務諸表に対する注記

##### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義は存在していません

##### 2. 重要な会計方針

###### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券 時価があるもの

決算日の市場価格に基づく時価法を採用している

###### (2) 消費税等の会計処理 税込方式により行っている

##### 3. 会計方針の変更

該当なし

##### 4. 基本財産及び特定資産の増減及び残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである

(単位:円)

科目	前期末	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,607	300	0	3,000,907
投資有価証券	713,600,000	0	372,800,000	340,800,000
小計	716,600,607	300	372,800,000	343,800,907
特定資産				0
小計	0	0	0	0
合計	716,600,607	300	372,800,000	343,800,907

\*) 投資有価証券の当期減少額は前期末と今期末の1株あたりの株価の差466円によるものである

2019年3月度 : 892円

2020年3月度 : 426円

##### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,907	3,000,907		
投資有価証券	340,800,000	340,800,000		
小計	343,800,907	343,800,907	0	0
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	343,800,907	343,800,907	0	0

##### 6. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態及び正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項資産除去債務の関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有しております。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確でなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

##### 金融商品の状況に関する注記

###### (1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、株式により資産運用する。

なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

###### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、株式のみであり、発行体の信用リスク、(市場価格の変動リスク)にさらされている。

###### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

###### ① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

###### ② 信用リスクの管理

株式については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、状況に応じて理事会に報告する。

###### ③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、状況に応じて理事会に報告する。